



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 三愛石油株式会社

コード番号 8097 URL <http://www.san-ai-oil.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金田 準

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 早川 智之

TEL 03-5479-3180

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	209,558	△6.5	1,005	6.1	1,223	0.4	527	7.1
26年3月期第1四半期	224,243	12.8	948	18.1	1,218	15.2	491	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,405百万円 (△28.8%) 26年3月期第1四半期 1,974百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.16	—
26年3月期第1四半期	6.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	189,559	37.7	72,845	37.7		
26年3月期	202,160	34.9	71,952	34.9		

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 71,520百万円 26年3月期 70,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.50	—	7.50	14.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	960,000	0.0	7,300	3.0	8,200	5.6	4,500	7.2	61.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の業績評価は通期ベースで行っており、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	74,000,000 株	26年3月期	74,000,000 株
27年3月期1Q	405,319 株	26年3月期	404,045 株
27年3月期1Q	73,595,031 株	26年3月期1Q	73,703,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による弱い動きもみられた。

当社グループを取り巻くエネルギー業界においては、ガソリンなどの燃料油の需要は低迷を続け、石油製品価格は原油価格の影響を受け上昇した。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、グループ間での連携を拡充し業容の拡大と連結業績の向上に努めた。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比6.5%減の2,095億58百万円となったものの、販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は前年同期比6.1%増の10億5百万円となり、経常利益は前年同期比0.4%増の12億23百万円、四半期純利益は前年同期比7.1%増の5億27百万円となった。

セグメントの業績は次のとおりである。

石油関連事業における売上高は前年同期比7.0%減の1,917億30百万円となり、セグメント損失は31百万円（前年同期は1億92百万円のセグメント利益）となった。

ガス関連事業における売上高は前年同期比2.9%減の145億92百万円となり、セグメント利益は前年同期比0.8%増の5億73百万円となった。

航空関連事業他における売上高は前年同期比4.2%増の32億35百万円となり、セグメント利益は前年同期比50.5%増の4億83百万円となった。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ126億1百万円減少し、1,895億59百万円となった。これは主に、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少によるものである。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ134億95百万円減少し、1,167億13百万円となった。これは主に、支払手形及び買掛金の減少によるものである。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億93百万円増加し、728億45百万円となった。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加によるものである。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.9%から37.7%となった。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

景気の先行きや原油価格の動向などが不透明であり、連結業績予想については、平成26年5月13日に公表した数値を修正していない。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を平均残存勤務年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更している。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減している。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が10百万円減少し、利益剰余金が40百万円増加している。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微である。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,305	36,566
受取手形及び売掛金	65,063	56,093
有価証券	80	60
商品及び製品	9,219	10,083
仕掛品	28	96
原材料及び貯蔵品	107	99
その他	1,615	2,179
貸倒引当金	△147	△156
流動資産合計	118,273	105,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,460	59,444
減価償却累計額	△38,437	△38,850
建物及び構築物 (純額)	21,023	20,593
機械装置及び運搬具	30,214	30,267
減価償却累計額	△22,717	△22,957
機械装置及び運搬具 (純額)	7,496	7,309
土地	22,217	22,064
その他	6,640	6,787
減価償却累計額	△4,436	△4,441
その他 (純額)	2,204	2,345
有形固定資産合計	52,941	52,313
無形固定資産		
のれん	4,067	3,922
その他	1,239	1,171
無形固定資産合計	5,306	5,094
投資その他の資産		
投資有価証券	21,532	22,911
退職給付に係る資産	174	215
その他	4,163	4,232
貸倒引当金	△230	△230
投資その他の資産合計	25,639	27,128
固定資産合計	83,887	84,537
資産合計	202,160	189,559

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,711	60,563
短期借入金	1,965	2,025
1年内返済予定の長期借入金	2,972	2,942
1年内償還予定の社債	4,000	4,000
未払法人税等	1,840	425
賞与引当金	1,439	710
役員賞与引当金	78	22
資産除去債務	10	10
その他	8,802	9,868
流動負債合計	94,821	80,569
固定負債		
長期借入金	17,920	17,752
役員退職慰労引当金	469	407
特別修繕引当金	404	418
退職給付に係る負債	2,587	2,421
資産除去債務	515	516
その他	13,490	14,626
固定負債合計	35,387	36,144
負債合計	130,208	116,713
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	6,953	6,953
利益剰余金	50,824	50,840
自己株式	△151	△152
株主資本合計	67,752	67,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,553	4,383
土地再評価差額金	△943	△943
退職給付に係る調整累計額	295	313
その他の包括利益累計額合計	2,905	3,752
少数株主持分	1,293	1,325
純資産合計	71,952	72,845
負債純資産合計	202,160	189,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高		
商品売上高	223,971	209,234
完成工事高	272	324
売上高合計	224,243	209,558
売上原価		
商品売上原価	212,748	198,321
完成工事原価	228	282
売上原価合計	212,977	198,603
売上総利益	11,266	10,954
販売費及び一般管理費	10,318	9,949
営業利益	948	1,005
営業外収益		
受取利息	151	106
受取配当金	223	231
軽油引取税交付金	27	30
その他	114	73
営業外収益合計	518	442
営業外費用		
支払利息	234	205
貸倒引当金繰入額	—	6
その他	13	12
営業外費用合計	248	224
経常利益	1,218	1,223
特別利益		
固定資産売却益	2	6
特別利益合計	2	6
特別損失		
固定資産除売却損	24	36
環境対策費	31	1
特別損失合計	55	38
税金等調整前四半期純利益	1,165	1,191
法人税、住民税及び事業税	276	422
法人税等調整額	399	217
法人税等合計	676	639
少数株主損益調整前四半期純利益	489	551
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	24
四半期純利益	491	527

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	489	551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,481	836
繰延ヘッジ損益	3	—
退職給付に係る調整額	—	17
その他の包括利益合計	1,484	854
四半期包括利益	1,974	1,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,973	1,373
少数株主に係る四半期包括利益	0	31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	206,104	15,034	3,104	224,243	—	224,243
セグメント間の内部売上高 または振替高	407	4	110	522	△522	—
計	206,512	15,039	3,214	224,766	△522	224,243
セグメント利益	192	569	321	1,083	135	1,218

(注) 1. セグメント利益の調整額1億35百万円には、セグメント間取引消去△10百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益1億45百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	石油関連事業	ガス関連事業	航空関連事 業他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	191,730	14,592	3,235	209,558	—	209,558
セグメント間の内部売上高 または振替高	500	5	23	529	△529	—
計	192,231	14,597	3,259	210,088	△529	209,558
セグメント利益または損失(△)	△31	573	483	1,026	196	1,223

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額1億96百万円には、セグメント間取引消去10百万円および各報告セグメントに配分していない全社利益1億86百万円が含まれている。全社利益は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、営業外収益および営業外費用である。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っている。